

1日(水)

園芸科 選択C「果樹」ブドウ袋掛け

選択C「果樹」の授業で、ブドウの袋掛け作業を行いました。袋掛けは果実病害軽減、日焼け及び鳥虫病害防止等外観品質の向上を目的に行います。専用のブドウ袋を手作業で1房ずつ掛けていきました。次に房を見ることが出来るのは収穫の時です。無事に美味しくなるよう、引き続き管理作業を続けます。



1日(水)

農業環境工学科 近畿測量専門学校特別授業

農業環境工学科2年生を対象に近畿測量専門学校によるGNSS測量の特別授業を実施しました。普段触れることのない高額な最先端測量機器を使用し、RTK(リアルタイムキネマティック)法による測量を行いました。普段の授業からさらに踏み込んだ最先端技術を学ぶことができ、充実した特別授業となりました。



2日(木)

食品科学科 スモークチキンの製造

3年生の「課題研究」でスモークチキンを製造しました。原料肉は採卵期間を終えた親鶏(ひね鶏)のモモ肉です。先輩達が3年間の開発期間を経て昨年度商品化した県農の新しい名物です。つけ込み液に地元加古川の特産品「イチジク」を添加することで、かたい親鶏肉が柔らかくなり、うま味がアップします。畜産資源の有効利用と食品ロス低減を考えた商品で、地元の特産品売り場などで販売しています。



9日(木)

生物工学科 2年食品化学 中和滴定

酸性の試薬にアルカリ性の試薬を加え中性にすることを中和と言います。この実験によって、酸性あるいはアルカリ性の度合いを数値的に知ることができます。今回の実験では、以前調整した試薬の理論値との誤差(ファクター)を調べるために中和滴定を行いました。生徒は真剣な眼差しで実験していました。



15日(水)

動物科学科 選択D「畜産」鶏の解体実習

3年生の授業で鶏の解体実習に向けて、解体の見学をしました。他科選択ということで、普段は動物と関わる事のない生徒を対象に展開しています。はじめてみる解体の様子に戸惑う生徒もいましたが、一生懸命にスケッチをしたりメモをとったりしていました。



○ 農業クラブより ○

本校の農業クラブには、各学科の学びを深めるための研究会活動があります。部活動と同様に放課後や休日を利用して生徒が熱心に活動しています。その内容を簡単に紹介します。



農業科	総合農業研究会「スマート農業に挑戦しています」
園芸科	ハーブ研究会「ハーブ栽培・加工に挑戦しています」 生産流通研究会「野菜栽培でGAPに取り組んでいます」 園芸研究会「園芸を探究し、植物で地域を元気にしています」
動物科学科	肉牛研究会「兵庫が誇る但馬牛を飼育し、美味しい牛肉を生産しています」 酪農研究会「美しい乳牛を育て、美味しい乳を生産しています」 社会動物研究会「愛玩動物のスペシャリストを育成しています」 鳥類研究会「鷹匠を目指し、鳩と鳥を追い払っています」 動物バイオテクノロジー研究会「卵と精子で受精卵を作っています」
食品科学科	食品加工研究会「商品開発から製造・販売までを学んでいます」
農業環境工学科	ため池研究会「ため池の保全と改善への第1歩を踏み出しています」
造園科	造園研究会「造園に関するあらゆる研究に取り組み、技能五輪全国大会に兵庫代表として参加しています」
生物工学科	花酵母研究会「地元の酒造会社と連携し、醸造実習を行っています」 植物育種研究会「新品種のブリーダーを目指しています」 生物資源研究会「未利用資源にもスポットライトを当てています」